

議 事 録

公開・ 一部公開 ・非公開	非公開	部 分 理 由	個人情報にかかるとの部分
保存期間	30 () ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随		
作成日	令和3年7月20日		
部長	課長	課長補佐	係長
係			
記録者所属 企画振興課企画政策係			
職・氏名 主査 堀内 和樹 印			

会議等の名称	令和3年度 第1回まちづくり審議会	開催日時	令和2年7月20日（火） 午後 6時30分～ 午後 7時40分
		場 所	本館2階全員協議会室
主催者(事務局)	企画振興課	司会者	中村企画振興課長
出席者	篠原博文、丸山貴弘、依田繁二、武田芳夫、阿部貴代枝、下村征子、小林清美、吉村武洋、 重原君江、小山岳史、宮嶋千春 中村企画振興課長、大塚企画政策係長、井上総務課長、上野情報推進係長、土屋、堀内		
欠席者	後藤誠、富岡克彦、宮原則子、本山幸則		

議 題	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>(審議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東御市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略の進捗状況について (令和2年度地方創生推進交付金・拠点整備交付金KPI実績含む) <p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東御市情報化推進計画の策定について </div> <div style="width: 45%;"> <p>(配布資料)</p> <p>別紙会議資料のとおり</p> </div> </div>
決定事項 <small>(要点を簡条書き)</small>	・ 東御市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略の進捗状況について、第2回審議会で審議する。
次回への検討事項	・ 9月中の午後6時30分から開催し、東御市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略の総括について審議を行う予定。
次回開催	(日時) 令和3年9月 午後6時30分から (場所) 未定

様式第4号（第21条関係）

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
4 審議事項 東御市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略の進捗状況について	堀内	資料1、1-2について説明
	委員	「住みよさランキング」の順位が下がった理由は、商業施設や公共交通等の充足度が不足しているためとのことだが、単年度で状況が変わっているようには見えない。ランキングが市にとって不利な作りとなったことはあるか。また、社会増減で27人プラスになったことは良いことなので、これを踏まえた所見があると思う。
	中村課長	ご指摘のとおり「住みよさランキング」は指標が毎年変わります。過去、東御市が良い順位にいた際、県内では駒ヶ根市が更に上位にいたため、何が影響しているか要因を分析したところ病院、商業施設数の差等がありました。
	委員	順位が下がったことが単純に駄目なこととも言えない。どちらかといえば市にとってアピールになることを提示していくとよい。工業関係は市の取組でできることがない一方、観光関連は市の施策で何かできる可能性があると思われる。今回の数値をどう改善しようとしているのか、見通しを話して頂きたい。
	中村課長	アフターコロナを見据えての取組みとして、動画配信・新聞広告といった市を知ってもらう取組みを行っています。
	委員	ワインビアミュージアムの目標値は、来場者数6,548人に対し観光消費額が1,983千円であり、お金を使われていないように見受けられる。近隣の人にお金を使って行ってみたいと思ってもらえることも、今できることとして目を向けて頂きたい。
	委員	厳しいことをいうと観光協会に払っている委託料は半額でいいのかといった発想にもなる。「観光振興による交流人口の創出・拡大」の実績が悪い。観光協会に支払う委託料は半額でいいといった発想にもなる。商工観光課・観光協会の役割分担を明確化する必要がある。
	委員	基本目標Ⅲについて、出会いの場の創出、出産・子育て支援の施策により、まずは地元で人口増となり、さらに市外からの移住による増加が図られるとよい。駒ヶ根市には子ども課があり、1箇所ですべての子供関係の手続きが全て出来る。市民に対しても良いまちづくりをしていたことが、住みよさランキング高順位である一因となっている可能性がある。
	委員	駒ヶ根市は子育て支援の施策が充実しており人気が高い一方、財政的な問題もある模様のためバランスも重要である。いろんな地域を見てきたが東御市は観光資源がすばらしくポテンシャルが高い地域だと思う。コロナの関係で都会の人達が来てくれる流れがあるので、そういった魅力を知ってもらい呼び込む工夫をしていければいいと思う。
	委員	難読市に選ばれたこともあるため、市名ヘルビを振る、ひらがな表記等の工夫により、まずは東御市を知ってもらうことが重要。
	委員	「住みよさランキング」の評価項目が毎年変わるのであれば事前に情報はあるのか。
	中村課長	発表時に公開される。
	5 報告事項 東御市情報化推進計画の策定について	井上課長
上野係長		資料2について説明
		質疑応答なし
篠原会長		追加で質問等あれば別紙にて事務局にお寄せ頂きたい。
その他	大塚係長	次回は9月開催予定。日程は改めてご連絡させていただきます。
閉会		閉会